

山国地域で映画「映画という現実へ」の撮影が行われます

担当：山国支所地域振興課 高倉（電話 0979-62-3111、内線 262）

昨年度3月に開催された第2回山国映画祭でグランプリを受賞した相馬大輝監督が、本映画祭の支援を受けて山国町を舞台とした映画を製作することになり、その撮影が10月から山国地域で行われます。

取材日程を下記のとおり設定いたしましたのでよろしくお願いいたします。10月8日(水)は主要キャストが揃うシーンの撮影、10月10日(金)は地元エキストラを起用してのシーンの撮影となります。

相馬大輝 監督プロフィール

【経歴】

日本シナリオ作家協会主催シナリオ講座：初等科修了

ニューシネマワークショップクリエイターコース：修了

第一作目：「女がいなければ」（初短編）ムービーズハイ/池袋シネマロサにて上映（2022）

第二作目：「本音と建前は嘘と真実」（初長編）第二回山国映画祭グランプリ（2025）

第三作目：「映画という現実へ」 鋭意制作中第三回山国映画祭にてワールドプレミア予定（2026）

撮影現地

日時 令和7年10月8日（水）9時～16時30分

場所 守実大歳祖神社（中津市山国町守実）

日時 令和7年10月10日（金）17時～21時

場所 コアやまくにシアター（中津市山国町守実 130）

注意事項

- 撮影時間がずれる場合もございます。
- 撮影終了後もしくは撮影の休憩時間にインタビューの時間を設けます。
- 取材いただける場合はお手数ですが10月7日（火）15時までに山国支所地域振興課 高倉（電話 0979-62-3111 内線 262）まで連絡をお願いいたします。